

## 24時間発電！水素製造！

# 太陽熱利用の最新技術セミナー

ビームダウン式太陽集光装置は、反射鏡を使って太陽光を一点に集めることで高温を作り、その熱を利用して水素を製造する。

これを安定的に供給できるようにすると、燃料電池への利用などその可能性は無限大。

今回のセミナーは、太陽光を利用した24時間発電への夢を切り開く技術についてご紹介をいたします。

ふるってご参加ください。



ビームダウン式太陽光集光装置(宮崎大学)

- 日 時 平成26年 7月 3日 (木) 14:00~16:00
- 開催場所 堺市産業振興センター 4階 セミナー室5  
大阪府堺市北区長曽根町183-5
- 定 員 30名(先着順) ●参加 無料
- 申 込 ①下記にご記入のうえFAXでお申し込みください。  
②必要事項(社名・氏名・フリガナ・部署名・役職名・郵便番号・住所・電話番号)をご記入のうえ、メールにてお申し込みください。【e-mail】 keiei\_shien@sakai-ipc.jp
- 問合せ (公財)堺市産業振興センター 経営支援課 電話072-255-6700
- プログラム 【講演】24時間発電！水素製造！太陽熱利用の最新技術セミナー  
国立大学法人 宮崎大学  
工学部 環境エネルギー工学研究センター  
教授 金子 宏 氏

集光実験も  
あります

### 【ヘリオスタットによる集光実験】

天候条件が良好であれば、ヘリオスタットのミラー（一枚）を使用した太陽光の集光実験を屋外にて行います。

### 【ディスカッション&質疑応答】

講 師 金子 宏 氏  
進行・解説 さかいIPC環境ビジネス研究会  
アドバイザー 富永 秀一 氏



**宮崎大学** 金子 宏 氏  
University of Miyazaki 工学部 環境エネルギー工学研究センター教授（博士（理学））

1993年3月 東京工業大学大学院理工学研究科博士課程修了、翌4月から九州電力株式会社の火力発電所・環境部に勤務。2007年7月より東京工業大学理学部化学科助手/助教、2008年10月から炭素循環エネルギー研究センター・ソリューション研究機構特認の各特任教授を経て、現職。この間、集光太陽エネルギーの化学エネルギー変換をメインテーマに、研究、講演にと活躍されている。

●(公財)堺市産業振興センター 経営支援課行 FAX:072-255-1185

### 【太陽熱利用の最新技術セミナー】参加申込書

申 込 書	貴社名			平成	年	月	日
	氏名(フリガナ)	部署名・役職名	所在地(連絡先)	TEL			
			〒				

\*ご提供いただいた個人情報は、当センターが行う各種事業のご案内に利用させていただく場合があります。